

認知症の人と

家族の生活を支援します

認知症簡易チェックシステムを 4月20日より導入しました

パソコンや携帯電話などで 簡単に認知症チェックをしませんか

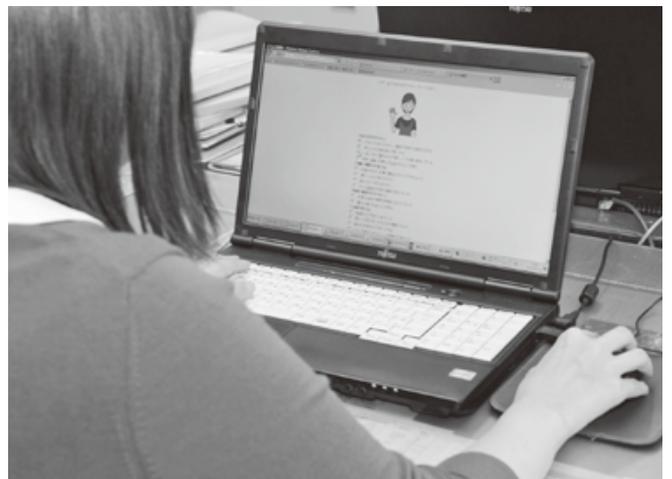
知っている人の名前が思い出せない、物の置き場所を忘れる、今しようとしていることを忘れる、同じことを何度も聞く（または言う）と言われるなど、認知症の可能性について心配なとき、自身や家族などの身近な人がチェックできます。

暮らしのなかでのチェックする目安としてお役立てください。なお、認知症簡易チェックシステムは医学的診断をするものではありません。結果にかかわらず、心配なことがあれば早めにご相談ください。認知症簡易チェックシステムは市ホームページに掲載しています。

利用方法

パソコン、携帯電話、スマートフォンで右のQRコードを読み込みアクセスするか地域包括支援センターホームページをご覧ください。

※利用料は無料ですが、通信料は自己負担になります。なお、個人情報の入力不要です。



●認知症家族のつどい

認知症の家族を介護しているなかで、困っていることや悩んでいることなど、同じ思いを持っている人と気軽に話をしてみませんか。日ごろの介護の悩みや不安を話すことで気持ちが楽になることもあります。介護経験者や認知症介護の専門職の話を聞くことで、今後の対応方法の参考になります。

とき 毎月第4木曜日 **〔奇数月〕** 10時～11時45分、**〔偶数月〕** 13時30分～15時30分

ところ 市役所2階談話室、会議室

対象 市内在住の認知症高齢者を介護している家族
定員 15人（先着順）

申込み 開催日の1か月前より直接または電話で市地域包括センター（☎46-5512）

●物忘れなんでも相談

認知症に関する相談について、じっくりと時間をかけて話ができる相談日を設けています。認知症で困っているときは、直接地域包括支援センターの窓口（市役所1階9番窓口）へお越しくください（事前予約は必要ありません）。相談は無料です。

問合せ 市地域包括支援センター ☎(46)5512

※各日程は広報へきなん15日号をご覧ください。

市認知症ケアパス

「認知症ケアパス」とは、本人や家族、近所の人がか認知症になった場合に、症状の進行に合わせた具体的なケア方法や、利用できる医療・介護サービスなどを知ることができるものです。たとえば、家族や地域の人が認知症かもしれないと気づいたとき、認知症ケアパスを見ればどこに相談すればいいのかすぐにわかります。また、症状の進行を感じたとき、今利用しているケアやサービスが適切なものか見比べることができ、新たにどんなケアやサービスが必要かもわかります。

詳しくは市ホームページをご覧ください。